

## 議 事 概 要

協議会名称	伊勢市地域包括ケア推進協議会(第2回)
開催日時	平成30年8月31日(金) 13:30~14:50
開催場所	伊勢商工会議所 大ホール
出席した委員	萩吉康、徳田敦、森孝、曾根章江、松原孝次、前田定夫、杉谷誠、日置辻男、前島賢、成瀬和久、脇海道友美、岩崎良文、富永裕子、岡本忠佳、岩瀬直二三 ※計15名
欠席した委員	村瀬広和、廣政男、牛谷能人、前田泉 ※計4名
出席した事務局職員	江原(健康福祉部長)、鳥堂(健康福祉部次長)浦井(介護保険課長)、奥野(副参事兼介護監査係長)、北村(介護保険料係長)藤川(介護認定係長)、濱地(介護給付係長)、中村(介護給付係)、浦田(健康課長)、谷(健康づくり係長)、大井戸(高齢者支援課長)、小林、(高齢者支援課副参事)、中山(高齢者支援課主幹)坂本(包括支援係長)、小川(地域連携係長)、服部(地域連携係)、山本(高齢福祉係)、城(医療保険課長)※計18名
傍聴者	0名
議題及び協議概要	<p>1 第7次老人福祉計画・第6期介護保険事業計画進捗状況について「資料1」</p> <p>○第7次老人福祉計画・第6期介護保険事業計画の進捗状況について、3カ年の計画期間における事業実績とその実績に基づき評価・検証を行った結果、また、今年度からの第7期事業計画へのそれらを踏まえた取り組みの方針等を事務局から資料にそって説明。</p> <p>委員「生活支援コーディネーターで、第1層と第2層の違いは。」 事務局「第1層生活支援コーディネーターは、市全域を、また第2層生活支援コーディネーターは、地域包括支援センター圏域を担当し、支援を行う。」</p> <p>→了承</p>

2 介護予防・日常生活支援総合事業の指定更新について「資料2」

○介護予防・日常生活支援総合事業の事業所について、7月1日付けで指定更新したことを資料に沿って説明。

→了承

3 介護予防分科会開催報告「いせ健康ポイント事業」について「資料3」

○8月21日に開催した第3回介護予防分科会（いせ健幸ポイント事業）の議事概要について、事務局より資料にそって説明。  
委員「1・2期生の効果検証の報告があるが、事業実施による医療費抑制効果はあるのか。」

事務局「事業実施による医療費の抑制効果等について、今年度に、検証、分析を行う予定。」

→了承

4 訪問回数の多い利用者への対応にかかる分科会の設置について「資料4」

○介護保険制度改正等により生活援助中心型の訪問介護の回数が多い利用者への対応について、届け出られたケアプランの検証を行うため、多職種の専門職関係者で構成する分科会を設置することについて、事務局より資料に沿って説明。

委員「訪問介護の回数が多い要因などはあるのか。」

事務局「訪問介護の生活援助サービスが必要となる要因について、高齢、手足等動きに制限がある、一人暮らしなどさまざまな要因がある。その人のためにどのようなプランになっているか、を検証するものと考えている。」

委員「どれくらいの件数か。また、分科会の開催回数は。」

事務局「定められた回数を超えるものは、すべて届出の対象となるが、どこまで、どのように検証するのか、今後マニュアル等が示される予定。また10月1日施行で、11月末が最初の届出の期限となり、届出があれば、12月に最初の分科会の開催を予定している。」

→了承

	<p>5 地域包括支援センターの運営について「資料5」</p> <p>○前回までの報告以降、ケアプラン作成委託を契約した事業所について、資料に沿って説明。</p> <p>→了承</p> <p>6 その他</p> <p>○事務局より、下記のとおり報告。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・平成31年度に高齢者福祉施設等の整備を行う事業者について、認知症対応型共同生活介護、五十鈴圏域に、1箇所（18人定員）で、9月25日を提出期限に募集している。次回の協議会において、事業所の選定を行っていただく予定で、10月下旬頃の開催を予定。日程等決まり次第連絡させていただきます。</li></ul>
--	--